

裾野市 補導センターだより

令和 8 年 7 月(通算 41 号)
裾野市青少年補導センター
TEL:055-994-0145
FAX:055-992-4047

令和 8 年度の補導活動が始まりました

今年度は、47 名の方が補導員として活動していただくことになりました。各地区からの選出者、小中学校生徒指導担当教諭、小中学校 PTA、裾野高校教諭、裾野高校後援会及び PTA、市子連、民生児童委員の代表者の皆様に補導員として活動していただきます。地域の未来を担う青少年の健全育成と安全安心な街づくりのため、1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

補導員の構成・選出内訳

今年度は、以下のような多様な立場を代表する皆様が集まり、緊密に連携を取り合いながら市内各地区での巡回・声掛け活動を展開してまいります。

選出区分・代表の皆様	主な活動への関わり・地域での役割
各地区からの選出者	各地域(西・東・深良・富岡・須山)の事情に精通した巡回活動の中心メンバー。
小中学校 生徒指導担当教諭	学校での児童・生徒の日常の様子を共有し、学校・現場視点での見守りを実施。
小中学校 PTA 代表	保護者の目線から、通学路の安全確保や放課後の危険箇所の把握などを推進。
裾野高校 教諭、後援会、PTA	高校生の行動範囲や生活環境に応じた適切なサポートと、街頭補導の連携。
市子連(市子ども会連合会)	地域の子ども会活動や各種イベントと連動した情報共有および安全対策の実施。
民生児童委員 代表	地域福祉および家庭環境の視点から、日常的な見守りと必要な支援への繋ぎ役。

補導員全体研修会の実施

5 月中旬に、令和 8 年度における「第 1 回補導員全体研修会」を開催しました。研修会では、市内の各地区(西地区・東地区・深良地区・富岡地区・須山地区)ごとに分かれ、活発な意見交換と体制づくりが行われました。

■ 地区組織の確立と体制整備

各地区の参加者の中から、1 年間のリーダーとなる「班長」および「副班長」を選出しました。組織としての責任と連絡網を明確にすることで、迅速かつ強固な地域連携を可能にします。



© 裾野市

■ 活動計画の策定・確認

それぞれの地域特性や過去の課題、危険箇所に基づき、地区ごとの年間活動計画を確認・共有しました。地域の状況を的確に見極めながら、安全でかつ効果的な巡回活動を展開していきます。

令和 8 年度 補導活動の重点・ポイント

活動の重点：「行き会う青少年に積極的に声をかけよう」

青少年をただ監視・規制するのではなく、「地域全体で温かく見守る」という観点を大切にします。巡回中に出会う青少年に対しては、こちらから積極的に声掛けを行います。最初は挨拶から始め、少しずつ顔を覚え、信頼関係を築いていくことを最優先に活動します。

① 街頭補導中心の活動

地区ごとの活動計画に基づき、目につきやすい街頭での巡回・補導を中心に活動します。

② 柔軟な動的対応

実施日・時間帯・重点箇所などは、地域の情勢や季節の動向に応じて柔軟に対応させます。

③ 複数人での安全確保

補導員自身の安全を最優先とし、いかなる場合でも必ず複数人のグループで活動します。

各種補導活動の概要と年間スケジュール

年間を通じて、定期的な巡回と、時期に応じた特別補導をバランスよく組み合わせて実施していきます。

■ 定期補導(年間活動)

【頻度・時期】 地区ごとに月 1 回実施予定です。

【活動内容】 補導員の皆様が計画した巡回コースに沿って移動し、青少年のたまり場となりやすい場所の確認を含め、積極的な声掛けを行います。※天候や地域の諸事情により、安全を考慮し中止する場合があります。

■ 県内一斉青少年補導

関係各機関の皆様のご協力をいただき、裾野駅前・岩波駅前を中心に、より広範囲かつ重点的な声掛け啓発活動を行います。

・夏季一斉補導：令和 8 年 7 月 17 日に実施。

・冬季一斉補導：令和 8 年 12 月中旬に実施予定。

※ご協力団体：裾野警察署、少年警察補助員、地域安全推進員の皆様



■ 祭典補導

地区夏祭りや各種イベントの開催時には、会場周辺の巡回を行い、終了後の速やかな帰宅を促す声掛け活動を実施します。

【対象予定の祭典・イベント】 須山地区夏祭り、富岡地区夏祭り、富士山すその阿波おどり、富士山すその花火まつり 等
※各お祭り・イベントの開催状況や詳細日程に応じて、柔軟に活動体制を調整します。

「地域の青少年声掛け運動」との連携

本活動は、静岡県教育委員会が推進する「地域の青少年声掛け運動」と深く連携しています。補導員の皆様には、活動時に周囲からの視認性を高め、安心感を与える「声掛けバッジ」を着用していただきます。

「こんばんは」

日常の挨拶から自然に

「気をつけて帰ってね」

相手を思いやる言葉遣い

「もう遅いから早く帰ろうね」

適切な行動を促す声掛け

【地域住民の皆様へのお願い】

地域全体で青少年を温かく見守り、健やかな成長を支えるため、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。